

御本尊 聖観世音菩薩

現在の本堂は 1976 年第 11 代承範禅師が建立。

木造二重屋根の威厳のある建築様式。

御本尊は堂内に安置されている。

作者、製作年代は不明。



ハ幡神像 長泉町指定文化財

ハ幡神は古くは長久保城の守護神で、城内ハ幡曲輪に祀られていたが、1613年廃城。祭祀もとだえていたのを、香州禅師が寺を創建する時に村人が寺域に祭祀をお願いしたという。以来ここに鎮座する。

高さ 23 cm、木造乾漆彩色塗金の座像。

作者、製作年代は不明。

黄檗宗とは

1654 年隠元隆琦禅師 (1592~1673) が渡来。隠元禅師は明代末の中国における臨済系統の禅宗の重鎮であったが、長崎の華僑に請われ来日した。その後、徳川4代将軍・家綱より山城国宇治 (京都) に寺領を賜わり、黄檗山萬福寺を創建した。教えの特徴として、人間が生まれながらにして持っている仏心を、坐禅行を行なうことによって、自らの力で見出し、仏陀と同様の境涯を体得させようとするもので、日常生活における一挙手一投足をして、仏陀の世界へ近づけようとする精進 (努力) それが大切なのだと言。臨済宗の宗風に明代の念仏禅を加えた隠元禅師の教えは、往生浄土や念仏などの浄土教教義をあわせて説いて、念禅一致をはかる一方で、真言陀羅尼などの密教的要素も加味している。また、本場の唐韻 (とういん) による誦経は、その独特の節回りで、「梵唄 (ぼんばい) 」と呼ばれ、黄檗宗の特徴的なものである。

西願寺由来

1686 年鉄牛禅師の弟子、香州禅師が、愛鷹山麓の台地にあつて、長久保城跡とは百沢溪谷を隔てて相対する形勝の地に当寺を創建された。以来 7 代まで師資継承したが、1837 年以来無住になる。1849 年本山管長の特命により有隣禅師が晋山し、当寺 8 代となり庫裏本堂、鎮守ハ幡社を再建中興した。戦後寺禄 5 町歩余全面開放した。



位牌堂

2015 年建立。お寺を護持してこられた浄住家隠居昇・幸子両氏の浄財寄贈によって、西願寺檀家各家ご先祖のお位牌をお祀りするために建築された。

お寺の脇仏として守られていた虚空蔵菩薩を修復し、堂内に祀っている。



鯛板 (かいばん)

時を報せる法具。木魚の原型といわれる。

樺無垢材を使用。

1990 年彫刻して作られた。



中庭

位牌堂建立後境内整備され、同時に庭の景観も一新された。

おうばくしゅう
黄檗宗
 さいがんじ
西願寺



西願寺由来

宗派 黄檗宗

・禅宗三派(曹洞宗、臨濟宗、黄檗宗)

本山 黄檗山萬福寺

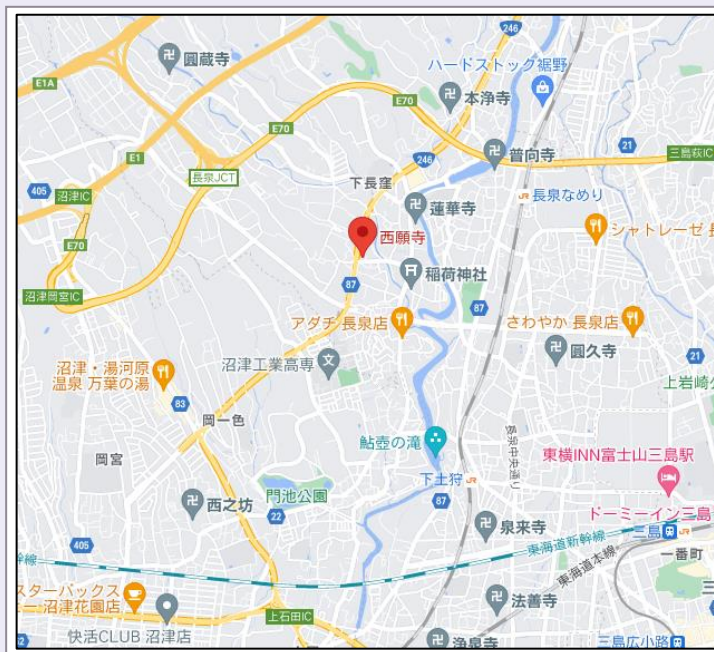
・京都府宇治市

宗祖 隠元隆琦禪師

・1654年渡来、黄檗山萬福寺を創建する

開山 鉄牛道機禪師

・治山治水の権威者



交通のご案内

- ◆ JR 新幹線三島駅より車で 15 分
- ◆ 東名高速沼津 IC より車で 5 分
- ◆ 新東名長泉沼津 IC より車で 5 分
- ◆ JR 御殿場線なめり駅より車で 5 分

〒411-0934

静岡県駿東郡長泉町下長窪 386

さいがんじ
長窪山 西願寺

Tel055-986-1411 Fax055-986-1413



西願寺フェイスブック



西願寺ホームページ



永代供養塔「法縁」・合葬墓「慈界」

境内墓地内に永代供養塔「法縁」を、また合葬墓「慈界」を設置いたしました。

西願寺が責任を持って供養管理するお墓です。その為に継承者がいなくても無縁墓になる事はありません。個人で、ご夫婦で、ご利用いただけます。



普茶料理

- ・春季普茶料理 毎年 3月15日～4月15日
 - ・秋季普茶料理 毎年 10月15日～11月15日
- 4名様以上の完全予約制です。1名様6,000円。
 11時30分からのご予約になります。